



柏第四小学校
学校だより

さくらっこ

令和5年度臨時号
令和6年2月吉日
校長 岩永 朗子



令和5年度 保護者・児童アンケート結果

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告いたします。
アンケート結果から、保護者の皆さまのご協力により、今年度の教育活動が円滑に進んだものと大変感謝しております。
記述欄にいただきましたご意見、特に運動会の開催時期、学級閉鎖の周知等につきましては、校内の教育課程検討委員会などで検討してまいります。来年度もご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【保護者アンケート】

【児童アンケート】

A：そう思う B：ややそう思う C：あまり思わない D：思わない E：わからない

評価項目	A+B	C+D	E	0%	50%	100%	A+B	C+D	評価項目
学校は、教育方針や教育活動を、学校・学年だよりやホームページ等で伝えている	92.6%	5.8%	1.6%	92.6%	5.8%	1.6%	81.4%	18.6%	地域に出かけたり、保護者や地域の方などに教わったりする学習活動を楽しめた
学校は、保護者や地域と連携・協力し、地域に根ざした教育活動を行っている	88.7%	8.4%	2.9%	88.7%	8.4%	2.9%	94.6%	5.4%	校外学習や宿泊学習、委員会活動やクラブ活動等、いろいろな学習活動を楽しめた（挑戦できた）
学校は、学校行事や学年活動等、児童に多様な学習の場（挑戦の場）を設定している	85.8%	11.3%	2.9%	85.8%	11.3%	2.9%	90.9%	9.1%	学校は、安心・安全に落ち着いて学習や生活ができる場所だ
学校は、児童の学習や生活の場にふさわしい教育環境づくりに取り組んでいる	81.9%	14.9%	3.2%	81.9%	14.9%	3.2%	89.4%	10.6%	災害や事故などから身を守るよう、よく考えて行動している
学校は、緊急時の情報発信や非常時の訓練等、児童の安心・安全に努めている	91.9%	6.8%	1.3%	91.9%	6.8%	1.3%	80.6%	19.4%	困った時やいやなことがあった時に相談できる先生や相談する方法があることを知っている
学校は、保護者や児童が悩みや困りごとを相談しやすい体制を整えている	72.5%	23.0%	4.5%	72.5%	23.0%	4.5%	93.6%	6.4%	授業で「分かる・できる」ようになったことが増えた
学校は、児童が「分かる・できる」を実感できる授業づくりに努めている（子供は、分かること、できることが増えている）	75.1%	19.7%	5.2%	75.1%	19.7%	5.2%	72.8%	27.2%	進んで読書をしている
学校は、読書活動の推進に取り組んでいる	75.4%	18.4%	6.1%	75.4%	18.4%	6.1%	81.4%	18.6%	体育の時間や休み時間には、進んで運動している
学校は、体力向上に向けた教育活動に取り組んでいる	78.0%	17.8%	4.2%	78.0%	17.8%	4.2%	86.2%	13.8%	先生は、自分のよいところやがんばっているところを認めてくれる
教職員は、児童一人一人を大切に、個のよさや頑張り、可能性を認めている	77.3%	17.2%	5.5%	77.3%	17.2%	5.5%	88.4%	11.6%	先生は、相談ののってくれる
教職員は、保護者や児童からの連絡や相談に適切に対応している	79.6%	15.9%	4.5%	79.6%	15.9%	4.5%	92.2%	7.8%	人に優しくすることができる
子供は、相手（友達・家族・地域の人）の立場・気持ちを考えて行動している	84.5%	12.3%	3.2%	84.5%	12.3%	3.2%	82.1%	17.9%	自分の考えや思いを伝えることができる
子供は、自分の考えや思いを伝えることができる	77.7%	21.0%	1.3%	77.7%	21.0%	1.3%	94.0%	6.0%	あいさつや返事、「ありがとう」を自分から言うことができる
子供は、あいさつや返事、ありがとうを相手に伝えることができる	86.1%	12.6%	1.3%	86.1%	12.6%	1.3%	87.3%	12.7%	家庭学習（宿題）に自分から取り組むことができる
子供は、宿題（家庭学習）に、自分から取り組んでいる	66.3%	32.4%	1.3%	66.3%	32.4%	1.3%	89.3%	10.7%	学校や家庭で、自分のこと（みじたく、学習準備や整とん等）や自分の仕事に、自分から取り組むことができる
子供は、自分のこと（身支度や学習準備、整とん等）や家庭の仕事に、自分から取り組んでいる	59.5%	39.8%	0.6%	59.5%	39.8%	0.6%	85.5%	14.5%	学習したことを地域や社会のために役立てたいと思う
学校は、学校運営に地域の声を活かし、地域と一体となった学校づくり（コミュニティ・スクール）を進めている。	64.1%	17.8%	18.1%	64.1%	17.8%	18.1%	85.8%	14.2%	学校が好きだ
本校の教育活動に満足している	82.8%	12.3%	4.9%	82.8%	12.3%	4.9%			

<保護者アンケート結果>

【多様な学習の場（挑戦の場）の提供、児童の安心・安全・体力向上に向けた教育活動・自分の考えや思いを伝える力・地域と一体となった学校づくり】は、昨年度を上回る結果でした。今年度は、保護者・地域の協力を得た学習、異学年交流を積極的に実施し、保護者の方にご覧いただく機会が増えたことが高評価につながったものと思います。半面、【相談体制、家庭学習の取組】など、改善の余地がある項目もあります。今年度も目指す児童像を①「人を大切にする子」②「自分で考えて行動する子」とし、学校全体で教育活動に取り組んでまいりました。昨年度同様①については、おおむね良い評価でしたが、②については、児童の評価と比べるとまだまだ課題が見られます。来年度はさらに具体的な手立てを講じ、保護者・地域の協力を得ながら、教育課程を通して、【自分で考えて行動する子】を育成していきたいと思っております。

保護者、児童いずれも全体としては、おおむね80%以上の高評価をいただき、感謝いたします。新型コロナが5類となり、昨年度以上に【挑戦、経験の場をつくり、生かして認めて育てよう】をスローガンに多様な学習の場（挑戦の場）を提供したことから子供たちの成長を感じていただくことができました。また、児童からの評価で【授業でわかる・できる】の項目の数値が高くなったのは、【授業で勝負できる教員】を目指し、校内研究の充実を図ってききましたので、とても嬉しい結果です。加えて、4年目を迎えたコミュニティ・スクールへの理解が深まったことも感じ取ることができました。来年度以降も保護者・地域とともにより良い学校づくりを目指します。

<児童アンケート結果>

多くの項目が80%から90%の回答となりました。特に挨拶や返事、【ありがとう】を自分から言うことができるの項目が高いのは、日ごろから指導し、児童が実践してくれた成果です。一方、【進んで読書したり、運動したり】することを苦手にしている児童がやや多く見られます。教職員の指導に従い学習を進めるだけでなく、【自ら進んで学習に取り組む姿勢】を育成したいと考えます。また、調査結果から相談できる先生や方法がわからず、悩みを抱え込んでいる児童がいるのではないかと心配になります。教職員が子供たちに向き合う時間確保のために、来年度は日課表の一部変更を予定しています。【相談体制のさらなる充実】、そして教育活動全体を通して【自分で考えて行動する子】を学校全体で目指していきます。